

轟小だより



令和6年度テーマ「みんなでわくわく」～みんなでみらいの学校をつくろう～

令和6年度5月号

児童も、家庭・地域も、職員も幸せな学校に（轟小は3台の車が一つになって前に進む）

発行 日光市立轟小学校

新年度から約2ヶ月。新しい学年の生活に慣れてきた子どもたちが、いよいよ本領発揮です！

5/15 1年生を迎える会

児童会主催の恒例行事ですが、新メンバーとしては初めての行事です。

事前準備やリハーサルに努め、徐々に結束を固めて本番を迎えました。1年生紹介をクイズ形式にしたり、皆が楽しめるゲームを行ったりして、心温まる会となりました。特に新4年生の、緊張しながら一生懸命に務める姿が印象的でした。新5、6年生のサポートがあつてのことです。今後、更なる活躍に期待します。



じゃんけん列車



カードめくりゲーム



プレゼントをもらった1年生6名（町谷3名、芹沼2名、大渡1名）



一年生の紹介



お迎えの言葉



はじめの言葉



おわりの言葉



事前のインタビュー

児童会新メンバー（4年生）の感想です

- ・最初は緊張していたけど、いっぱい練習したら大きい声で上手にできたから自分では100点だと思いました。
- ・司会でいろいろ言ったり動いたりしたのですごくたいへんでした。1年生の紹介はクイズになっていたのが楽しかったです。
- ・前の日に合わせて練習して、本番はすごく緊張しました。けれど練習のときよりもよくできました。終わった後、先生が「すごくよかったよ!!」と言ってくれてうれしかったです。
- ・司会の人がちやんとしゃべっていてすごいと思いました。ゲーム係もインタビュー係も終わりの言葉係もすごかったです。
- ・ぼくはちょっと間違えたけど最後まで言い切れました。一年生の好きな食べ物やがんばりたい教科のクイズで一年生のことがよく知れました。最後は一年生がお礼を言ってくれました。またがんばります!!
- ・ぼくはゲーム係で、どういうふうに言ったらわりやすいか考えるのがたいへんでした。昼休みも使って練習したので説明もわかりやすくなりました。本番では楽しく遊べてよかったです。

R6 学校経営の方針

社会の中でより良く生きていけるように、自律の教育を推進します。

- 1 自分たちで学校をつくるという当事者意識や取組目的を大切にします。
- 2 みんなが生きやすい学校をつくるために、児童も職員も対立せずに対話することをモットーとします。
- 3 地域の歴史や伝統文化の価値に触れ、地域とともにより良い学校の創造に努めます。
- 4 教職員一人一人が、自分の特性を発揮しながら同僚性・協働性の高い職場をつくりまします。
- 5 小中連携・一貫教育を推進し、質の高い児童の成長を支えます。

【具体的な実践の一例をご紹介します】

委員会活動

・4, 5, 6 年生による委員会活動は、自分たちで学校をつくる取組です。より良い学校を目指し主体的に動けるようサポートしています。各委員会は、毎朝さわやかなアナウンスを行う「集会・放送委員会」、毎週木曜日に図書貸し出しを行う「図書・環境委員会」、毎日の給食献立を発表する「保健・給食委員会」の3つです。担当する当番活動をきちんとやることはもちろん、学校の中の問題を見つけ解決したり、もっと過ごしやすいようにするために取り組む自治的活動を支援していきます。



給食前に抜き打ちで行いました。みんなの意識を高めるにはどうしたらいいか、方法も工夫します。

主体的・創造的な学び (6月実施の2大行事)

・修学旅行・・・今年度は子どもたちが旅行先やスケジュールを決めました。「旅行先はどこにするか」「電車で行くか、バスにするか」等々を決めていくのは難しいことですが、お互いの思いを尊重しながら納得いくスケジュールが出来上がりました。6月6, 7日が楽しみです。

・全校遠足「SL学習」・・・6月21日、東武鉄道さんの御厚意で下今市駅からSLに乗って全校遠足に出かけます。5年生がしおりを作成し、3, 4年生が往復バスの選定を行いました。1, 2年生は、見学時間の過ごし方をこれから考えます。そして、当日の進行は6年生です。



地域学習「獅子舞学習」

・3～6年生が、総合で獅子舞学習を始めました。昨年度の150周年記念集会で拝見した芹沼獅子舞について、もっと探求していく学習です。子どもたちは、「獅子舞の歴史を調べたい」「笛や踊りを体験したい」などの思いをもとに学習課題を立てています。今後は、芹沼獅子舞の方々にも御協力いただきながら、轟地域の歴史や伝統文化に触れ、郷土の良さを発掘・実感していきたいと思ひます。

芹沼公民館で毎週笛の練習をする子どもたちと、指導をされる芹沼獅子舞の方々



間もなくプール学習が始まりますが、先日、夜のプールの見回りをしてくださる地域の方がいると知りました。また、「学校だより、よーく見てるよ」とお声がけしてくれる方もいました。本校を温かく見守ってくださる地域の方々に接することができると、本当にありがたい気持ちでいっぱいになります。学校だよりをお読みになった御意見・御感想がありましたら、ぜひお知らせください。